## 活力ある経済社会を目指す検討小委員会における検討状況等について

# 九州圏を取巻く状況について 九州圏と東アジアの地理的近接性 経済的な結びつきが強まる環苗海地域 ウラジオストック 1.000km 500km ●天津 南京 杭州 ● 台北 ○ 九州(福岡市)からの距離 理劳海损域注1) 主1)環苗海地域 日本 ( 九州 ) 中国 ( 遼寧省・河北省・山東省・江蘇省・北京市・天津市・上海市 ) 韓国(京畿道・忠清南道・全羅北道・全羅南道・慶尚南道・仁川市・大田市・米州市・釜川市

#### 活力ある経済社会における基本的整理

#### 検討の視点

東アジアの中での九州圏の個性と魅力の創出: 経済成長の著しい東アジアと隣接する九州圏と して、東アジアとの交流・連携を深め、東アジア の中で個性と魅力を創出し、発展を目指す視点 自立的な発展を形成する地域力の結集: 地域特性、伝統文化等の地域特有の魅力を活か

した産業の創出、振興を目指し、それらが相まっ て九州圏の総合力が向上・活性化するという好循 環を生み出す視点

#### 議論の進め方

#### 九州圏の産業振興と発展(第2回議論

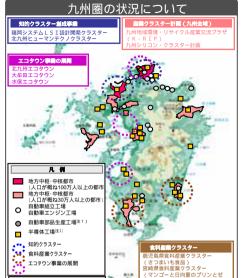
東アジアにおける著しい経済成長と連動し ながら自立的な発展を実現するための議論 ・九州圏における産業発展の方策に関する議論

#### 産業振興を支える環境の構築(第3回議論)

・九州圏の産業振興を支える人材、産業構 造等の産業を取巻く環境に関する議論

#### 資源の活用による持続可能な成長(第4回議論)<br/>

・九州圏の持続可能な成長に不可欠な人的資源 自然・文化資源や都市構造に関する議論



### 8つの論点

注1)自動車部品を生産する進出企業

の市町村を表示

主2)半導体デバイス(前工程)。

と地場企業の合計が11件以上

フラットパネルディスプレイ、 シリコンウェハに関するメー

論点1 産業集積を活かした新たな産業 展望

出典)財団法人九州経済調査会(編)

「九州産業読本」等により作成

・論点2 新産業を核とした産業振興

論点3 ものづくり基盤の強化

第4回委員会にて検討予定

論点 4 観光資源等による魅力創出

第4回委員会にて検討予定

第4回委員会にて検討予定

論点5 東アジアの玄関口としての社会 基盤の整備

論点6 持続的な成長を牽引する都市圏 の形成

論点7 多種多様な人材が集積する産業 構造の形成

農林水産業等の地域を支える 論点8 産業の振興と安定的発展

#### 有識者からの提言

- アジアの人々のヒーリングアイランド
- ・定住促進施策を連携する共同組織
- ・国際観光を促進する制度的観光特区
- ・3アイランド(カー、シリコン、フード)
- ・産業の静脈部に配慮した循環型産業構造形成 (3Rアイランド)
- ・異業種間の相互参入の促進
- ・ICTによる地域特性に応じた課題解決 経済的豊かさ(電子商取引・テレワーク) 安全・安心の実現(健康管理・防災) 精神的豊かさ(学習・交流・自己実現)
- ・コンパクトシティの実現と創造活動を促す 文化インフラづくり

#### 協議会メンバーからの提言

国土形成計画広域地方計画に対する意見」 社団法人 九州経済連合会

- ・九州アジア・ゲートウェイ戦略
- ・知の連携拠点創造戦略
- 低密度居住地域の圏土保全戦略
- ・地域のイニシアティブによる戦略策定と包括 的予算制度の創設

## 主な議論の内容

産業集積を活かした新たな価値の創造

既存産業の融合、技能・ノウハウを活かし た環境問題解決型の産業振興、都市の多様 な交流による起業促進等新たな視点が必要

環境、バイオ、ICT等の成長産業の育成

産業・技術集積の連携を促進し、環境・エネル ギーやバイオ等の産業分野の育成によって持 続可能な成長を目指す

新たな物流における位置づけの明確化

・アジア各国の国内物流を含んだ複合一貫輸 送において、環境技術やICTの活用が重要

研究開発・人材育成機能の強化

- アジアを含め高度人材の求心力となる、大 学院等研究開発機能の魅力度向上
- 高専や工・農業高校の即戦力人材のさらな る活躍を促進する

#### 地域を支える産業振興

- 即戦力人材の中小企業におけるキャリア アップの仕組みを構築すべき
- 地域産業は衰退しても技術を活用した新 産業の創出や業態の転換は可能

## これまでの議論で見えてくる将来イメージ

地理的条件や集積産業が担ってきた役割から 国内外の企業の自発的な立地等を促す九州圏



経済発展が著しい東アジアとの地理的近接性 を活かした産業立地の促進と複合一環輸送の 重要(アジアゲートウェイ(港湾・空港)へ のアクセスの向上、ソフト機能の強化拡充)

白動車産業

半道体産業

農林水産業

食品産業

鉄鋼、化学産業 情報産業

これまでの産業集積から横断的分野、新産業への展開

環境、バイオ、ICT・コンテンツ産業 への重点化等による国際競争力の向上







環境・エネルギー バイオ(工・医・食の連携) ICT・コンテンツ



あらゆる産業を支えるICTを活 用し、産業の静脈物流まで考 慮した、物流の効率化



大学院の機能強化や公設試験研究機関の 連携強化から、高専、工・農業高校等に おける即戦力まで幅広い人材育成



技術の蓄積、産業の高度化を担う 研究開発・人材育成機能の向上 アジア人材活用のための環境整備

地域を維持する上で重要な社会サービス関連 産業への転換や地域産業の強みによる地域活性化



産業システムにおける南北間連携 技術、ノウハウを活かした新産業創出 ものづくり産業



卸・小売業や飲食業、娯 楽等の消費サービス関連 産業の充実

農林水産物の

各種産業の 社会サービス 連携強化



医療・福祉等の社会サービス関 連産業の充実

高付加価値化

農林水産業